東京薬科大学新聞 No.151

THE TOKYO YAKKADAIGAKU SHIMBUN

12月号　◎1988　東京薬科大学新聞会

発行所
東京薬科大学新聞会
責任者　嶋村　信孝

今号の内容

第一面……各部門新執行へ
学生大会予告
東薬祭を終えて
第二面……新歓祭実行委員会発足
多摩バス問題
実験動物慰霊祭

各部門新たなるスタート

今年も部門長交代の時期となった。そこで、新部門長の方々にこれからの抱負をうかがってみた。

体育　家田了一　（陸上）
文化　本田元彦　（囲碁将棋）
学術　中村孝　（生研）
同好会　田中一臣　（旅研）

新体育部門長
家田了一

先月九日の同好会コンパを皮切りに、各部門、執行が三年生から二年生へと手渡された。各部門の新部門長は体育部門が家田了一君、学術部門長は中村孝君、同好会は田中一臣君となった。各部門とも多くの先輩方の築きあげてきた伝統を受け継ぎ、より一層の発展を期待したい。

現在体育会に所属している一、二年生に、自分自身に誇りを持てと言いたい。それもただ誇りを持つのではなく、自分の行動を考え納得した上で誇りを持ち、それなりの行動を取って欲しい。苦しい事や辛いこともあるだろうが、それから逃げないで乗り越え、常に前向きで、とことん自分自身を燃やし失敗を恐れず行動をして欲しい。そのような一人一人の行動が積み重なって「部」というものが成り立ち、「体育会」というものがあるのだ。

以上の事を踏まえて、今まで自分は何をしてきて、これから何をするべきなのか、ということを考え直して欲しい。

新学術部門長
中村孝

三年生の各執行をもった方々、一年間どうもご苦労様でした。私達の胸の中にしっかりその素晴らしい功績や、ずっこけた失敗などが刻まれました。そういった思い出を作っていただき大変ありがとうございました。

これからは、私達、新執行をとる二年生の番ですが、各諸先輩方に負けないように、ただ先輩がたの真似をするだけではなく、自分たちでオリジナルをもった、楽しく、かつ規律の整った執行をとって行きたいと思います。私自身まだ未熟で、失敗も多数あると思いますが、多くの人の助けを借りてがんばって行きます。

文化部門長は都合により掲載できませんでした。お詫びいたします。

新同好会長
田中一臣

風も冷たくなってきた十二月、各部門長の執行交代も終わりました。今まで各方面に努力をして下さった旧執行のみなさま、ご苦労様でした。

新同好会長として、これからは、同好会内だけでなく、体育部門、文化部門、学術部門それぞれと大きく交流を計り、もっと幅広く同好会全体を行動させようという所存であります。ただ、一個人で動かそうとしても、それは到底不可能です。それならば、みなさんと力を合わせ、同好会、それだけでなく、各部門をより一層盛り上げて行こうではありませんか。これからどうぞよろしくお願いいたします。

昭和63年度後期学生大会予告

日時　昭和63年12月7日（水）

議案

1．部室棟増設問題について
2．教務問題
3．交通問題Ⅰ（駐車場）
4．交通問題Ⅱ（多摩バス増便）
5．図書館について
6．教育三号棟について
7．監査委員会について
8．新歓祭実行委員会について
9．コンピューター室について

来る十二月七日（水）、後期学生大会が行われる。最近の学生大会は、学生たちからの意見がほとんど見られず、承認や議決のみで終わっている。しかも後期は、前期学生大会での予算案のような目玉となる議案もなく、承認事項が多くなりがちで、ばっとしない。しかし、今年は例年に比べると上表のように意見を求める議題が豊富である。特にコンピュータ室については、使用規則が学生自治会で管理するものとしてはあまり参考となるものが見当たらないため、多くの意見を求めている。

また学生大会は上記の議題に限らなくとも、多くの学生が話し合えるチャンスの場でもある。学生大会まであと数日。どんな些細なことであっても、各自の意見をこの学生大会の場で、皆に訴えてほしい。

東薬祭終わる

本年度の東薬祭が去る十一月三日より六日までの四日間に渡って、賑々しく開催された。他の大学では天皇の御病状を配慮して大学祭自粛のムードがあったが、我が大学においては大学側の協力もあり、つつがなく行なわれた。今年の東薬祭は晴天に恵まれたものの多少かぜが冷たかった。しかし、そのようなことには負けないぐらいの東薬祭となった。

東薬祭終了後の感想を松原隆東薬祭運営委員長にうかがってみた。

「今年の東薬祭はかなり自分たちの思っていたような形にすることができました。しかし、今年は各クラブや同好会などの参加団体の方々にはいろいろと御迷惑をおかけしてしまい申し訳なく思っています。公開実験や教授講演会などは好評だったようです。また、新企画のSOTは天気盛況さにも助けられ、大変盛況でしたが、東薬祭運営委員の内輪受けになってしまったような気がしました。来年からはこのようなことがないようにして欲しいと思います。来年以降の人達は、自分たちのやってきたことを見てきたでしょうから、それを参考にしてがんばってください。

今年の東薬祭を振り返ってみると、新企画のSOT、ネバーエンディングフェスティバルでのカラオケ大会やミスター・ミス東薬コンテスト、プレ後夜のフィーリングカップル、後夜祭のダンスパーティーなどの盛り沢山なイベントを中心に、年々、内容が濃詰まってきている感じがする。あとは東薬祭運営委員だけの東薬祭という雰囲気をなくして、学生各自が自分たちで東薬祭を創っていくという意識を持てば、東薬祭はさらに盛り上がっていくだろう。

薬味

今回は、新幹線建設に伴う様々な問題にふれたいと思う。◆すでに、ふれている人もいると思うが、北陸新幹線開通に伴なう信越本線横川～軽井沢間の廃止問題である。◆信越本線は高崎～直江津～新潟を結ぶ路線だが、金沢・富山といった北陸を結んでいるのが現状である。そのうちでも、横川～軽井沢間は話題性に富み、横川から軽井沢へ向かうときの勾配が一〇〇〇分の六六（一キロ進むと六六メートル上昇する）あり、その日本一の急勾配を補助機関車二両つけて越えることと、名物「峠の釜めし弁当」は、いずれも横川～軽井沢間を長年守り続けている。◆新幹線開業後はこの区間の赤字は必至ということで廃止にする計画である。◆現在、横川～軽井沢間は、特急・急行が主体になっており、普通が一日に数本あるだけで、新幹線開業によって、在来線の特急・急行は全廃され、残った普通だけでは採算が取れないことは明らかだ。しかし、地域住民の反対もかなりのものがある。◆北陸新幹線は、計画当初、地元住民たちも心良く迎えいれてくれた。しかし、最終的には路線が、大きく北にずれてしまった、それだけなら良いが、赤字を理由に横川～軽井沢間を廃止にするという方針をJR側は打ち出した。JRの言い分もわからなくはないが、廃止になるとJR関係者以外にも完全に職をなくしてしまう人たちがいることを考えただろうか。◆JRは確かに、サービス面など様々な面で良くなり、JR各社ともそれなりに利益を得ているにもかかわらず、稼ぎの悪い荷物は切り捨てるという時代の流れがある。現在のやり方も考え直す時期にあるのではないだろうか。◆今後、各地に新幹線を建設していくうえで、様々な問題が起こってくると思うが、利益のみを尊重するだけでなく、地域に密着した鉄道をめざしてもらいたい。

広い部屋で新入生を迎えよう

――新歓祭実行委員会発足――

いよいよ、新歓祭実行委員会が活動を開始した。今回は、どのような特色があるのだろうか。そこで実行委員長近藤晃朗君にうかがった。

新歓祭実行委員長
近藤晃朗

新歓祭には二つの大きな目的があります。一つは、新入生に東薬の校風というものを理解してもらい、できるだけ広い視野をもって溶け込んでもらうこと。もう一つは、東薬がここ堀之内に移転して他校との交流もあまりなくなり、また実習などで夜遅くなることが多いため、「友達ができない」というようになる学生を少しでも減らすことです。

新歓キャンプも今回で十回目を迎え、新歓祭そのものが大きく変わる時期にきています。八十九年度の新歓祭は、この二つの目的に真剣に取り組み、新歓祭本来の姿に帰ってみたいと思います。

とくに今度のキャンプは「輪」を大切にして、企画の充実よりも新入生と新入生、新入生と上級生が固く結ばれることを重視していきたいと思います。

しかし、新歓祭の成功とは新歓キャンプの成功ではありません。新歓キャンプで迎えられる新入生は男女合わせた五百人あまりの中のほんの百数十人だけなのです。新歓祭を成功させるためには私たち上級生全員が、どんな溶媒でも溶かす溶媒でなければならないのです。結晶を出したり、簡単に飽和するような溶媒ではいけないのです。

八十九年度の新歓祭もキャンプ中心にマラソン大会・柚木オリエンテーリング等を行なっていきます。しかし、大切なのは単に行事に参加することよりも広い窓口で新入生を受け入れてあげようとすることです。

私たちの気持ちではないでしょうか。

――・――・――

新歓祭実行委員会は十月三十日に発足し、十一月十七日に学生の参加を募って、第一回本部企画会が開かれ、その後は毎週木曜日に行なわれている。（詳しくは公示を見てください）

委員会ではキャンプやクラスオリエンテーションのようなイベントの他、サルバルサンの制作を手懸けている。

参加したい人や興味をもった人は今からでも間に合うので、執行委員会室または、企画会へ直接出向いてみては。

体育会結果報告

《卓球部》
☆四大学対抗戦　男子　優勝（二年連続）
　女子　準優勝
《剣道部》
☆春季関東医歯薬獣医科大学剣道大会新人戦　団体戦　優勝
☆全日本薬学生剣道大会　団体戦男子　優勝
☆中央区民体育大会個人戦　女子　三位
　初無段の部　優勝
　三段の部　準優勝
☆秋季関東薬学連盟剣道大会　団体戦男子　優勝　三位
　女子　三位　三位
《男子バレー部》
☆春季関東学連バレーボールリーグ戦　女子　三位
　十五部　二位（十四部へ）
☆秋季関東学連バレーボールリーグ戦　十四部　六位（十四部残留）
☆四大学対抗戦　男子　優勝（二年連続）
　女子　準優勝
《剣道部》
☆春季関東医歯薬獣医科大学剣道大会新人戦　団体戦　優勝
☆全日本薬学生剣道大会　団体戦男子　優勝
☆中央区民体育大会個人戦　初無段の部　優勝
　三段の部　準優勝
　三位
☆秋季関東薬学連盟剣道大会　団体戦男子　優勝　三位
　女子　三位　三位
《男子バレー部》
☆春季関東学連バレーボールリーグ戦　女子　三位
　十五部　二位（十四部へ）
☆秋季関東学連バレーボールリーグ戦　十四部　六位（十四部残留）
☆春季医歯薬連　三部　二位（二部へ）
《女子硬式テニス部》
☆関東大学テニスリーグ戦　一回戦　7－0　対川村短期大
　二回戦　2－5　対明治薬科大
☆関東薬学連盟テニスリーグ戦　一回戦　5－0　対昭和大
　二回戦　3－2　対明薬大（田無）
　三回戦　3－2　対帝京大
　決勝　3－2　対明薬大（世田谷）
　個人戦　準優勝　中里有希
☆理工連　一回戦　3－2　対明薬大（世田谷）
　二回戦　2－3　対星薬大
《軟式テニス部》
☆秋季学連　男子団体戦　十部　六位
　女子団体戦　五部　三位
☆秋季薬連　男子団体戦　優勝
　個人戦　ベスト8　横田・桜井組
　女子団体戦　優勝　市川・日出山組
　個人戦　ベスト8　連水・小川組
《陸上部》
☆第四十二回全関東医歯薬獣医科大学対抗陸上競技大会　男女総合　四位
☆第四十八回全日本医歯薬獣医大学対抗陸上競技大会　男子総合　六位
　女子総合　四位
　女子八百メートル　二位　篠原めぐみ　二分三十三秒（東薬新）
　女子四百メートルリレー　二位　篠原　高橋　瀬沼　阿部　五十六秒八（東薬新）
　男子総合　優勝
　男子フィールド　優勝
　個人最多得点　新田淳史

多摩バス考

本学の人なら誰でも御存知の通り多摩バスは運行本数の少なさが利用者の不満となっているが、具体的にはどのような点が不便なのだろうか。

まず、午前中に大学発のバスがない。本学では時間割りがそれぞれの学年で決められているものの、時によっては選択科目の関係で一限で終わってしまうことがある。また、休講がその日の朝に掲示されることも稀にある。このようなとき、多摩バス利用者は大学発一時三十分のバスまで待たなければならない。三限の終了時（三時十分）も同じで、一番早いバスは、五十分後の四時になる。

多摩センター駅発のバスは、午前中三本と少ないものの二本は一限に、一本は二限に間に合うように運行されてはいるが、その後は午後一時のバスまでなく、昼休みに用事があるとき、それに合うバスがない。例えば実習の準備の時間がとれないなどの問題がある。

四時以降は、四限終了後あるいは実習終了時を見込んでか、大学発は六本運行しているが、前後のバスの待ち時間の長さがまちまちで、とりわけ四時と五時十五分の間の七十五分間、六時五十分と七時五十分の間の一時間は長すぎて、乗り遅れるとかなりの時間待たなければならない。

バスの本数が多くない原因には、利用者が少ないとかなどもあるだろうが、本来なら多摩バスを利用したいが、運行本数が他に比べ圧倒的に少数であるということで遠回りして平山や豊田から通っている人も少なくないようだ。

大学案内などには、多摩センターからも平山や豊田と同じようにバスが出ているように思われてもおかしくないように書かれていて、入学してから多摩バスの現状を知った人も少なくないだろう。

現在、多摩バスについて大学側では増便を行なう方針で、学生自治会ではこれを受け止め左表のような改正案を提出した。

これは多摩バス改善の画期的な一歩である。実現すれば今までと比べ、かなり便利になるだろう。これを契機に多摩バスをより使いやすくしていってほしい。

多摩バス時刻表改正案

	多摩センター	東薬大
8	35　55	
9	05	
10	35	
11	45	15
12	45	15
13	00	10　30
14	00	30
15	00	30
16	35	00
17		15、50
18	25	20　50
19	20	50

ぴーひゃらぴーひゃら

昨日、小学校からの友達、幼なじみとブラブラとウィンドウショッピングでもしようってことで出掛けた。彼女はある専門学校生。彼女の学校には学食がないだから昼になると昼食を買い出しに行かなければならない。彼女たちはよくパン屋さんに行くそうだ。いろんなパン屋さんに通って、どこのがおいしいだのと言っていろいろ私もバイトが始まる前の空き時間にはよくパン屋めぐりをするけっこう暇がつぶれるものは、ということで私たちはパン屋めぐり、名づけてベーカリーツアーをすることになった。

彼女とはけっこう洋服の好みや男性の好みは似ているしかし、食パン物に関してはけっこうきいってかなりの差がある。パン屋さんに入ってまず彼女が目につけるものはパンの上にコーンとマヨネーズの残ったものやチョコの乗ったもの、チョコのかかったもの。私はもともと和食党。したがって目につけるものといったら蒸しパンや玄米パン。今ではいろんな種類のパンがあって、コッペパンや玄米パンのような昔の素朴な味のパンをお目にかかれなくなっている。何と無くさみしい気がするが、これが時代の流れなんだろうと一人で納得してしまう。

その日のパン屋さんをほとんど制覇して、私達は彼女の家へ行った。結局、私達が買ったものは、よもぎ、コーヒー、ミルク味の蒸しパンと白い生地の中に蒸しパンの入ったもの。彼女の家でお茶をしながら食べた。いつもバターたっぷりのパンばっかりの彼女がとても気に入ってくれたのが非常にうれしかった。それにしてもパン屋めぐりは楽しかった。いろいろなパンの味見もできたし……。

ぷれいく

ヌ、ウサギなどの写真がまつられ、寺の住職をお呼びして始まった。

式は多くの出席者を集め、住職と共に、「十句観音経」を唱え、宮崎利夫学長、森陽教務部長、研究室の代表などを始め、全員が焼香を行った。

式の最中、栗津君司学生部長よりこの一年間に研究室で使用された動物は約二万匹、実習で五千匹を使用し、合計二万五千匹が我々の研究のために殺されたという話があり、改めて研究における実験動物の重要さを痛感した。そして研究する我々薬学生にとって出席すべき行事ではないかと感じた。しかしこの慰霊祭をやって出ればそれでよいという安易な考えもあり、動物に対する感謝の気持ちを忘れがちになっているようにも思う。我々の研究は多くの犠牲の上に成り立っていることを常に思って動物と接するべきではないだろうか。

動物慰霊祭

十一月十六日（水）、実験動物慰霊祭が一一一講義室において盛大に行われた。当日、講義室には、大きな祭壇にイ

編集後記

"燃ゆる希望に命生き、高き理想を胸に抱く"最近、このフレーズを聞けなくて悲しい。今度の春までにはぜひ！　素子☆

◎昨日、風邪をひいてしまいバブロンのんでチョーヤの梅酒を一びんあけて寝たら、かなり楽になった。あたしの身体ってかなりお手軽かもしれない。（Touch）

◆この新聞がこんなに遅れたのは全部自分のせいです。ごめんなさい！　ごめんなさい！

（名前は勘弁して）

〒早や十二月になってしまった。来年はいったいどんな年になるのだろう。「昭和一」の運命やいかに？　（鬼が笑うぞ）

≠今号は実習のおかげで無理があったができてしまった。なんだか複雑な心境です。（ペリ）

メアイカワラズシンブンハシンタイニナッテシマウイツモソウダトイウウサモアルガ（もりりん・まんろー）